

た か は ぎ

2021.5
No.164

議会だより

令和3年第1回臨時会

会期 1月7日

議案に対する質疑…………… 2

令和3年第1回定例会

会期 3月5日～3月24日

議案に対する質疑…………… 5

委員会審査報告…………… 6

市政に対する一般質問…………… 9

花貫ダムの点検放流（4月10日）

令和3年第1回臨時会に提出された議案等

事件番号	件名	内容	審議結果
報告第1号	専決処分の承認を求めることについて（ICT教育用大型インフォメーションディスプレイの取得について）	小学校54台、中学校26台の購入契約を締結したもの。契約金額2,502万4,560円。	原案承認 (全員賛成)
議案第1号	ICT教育用タブレット端末等の取得について	小学校1,216台、中学校605台の購入契約を締結するもの。契約金額1億6,902万401円。	原案可決 (全員賛成)
議案第2号	令和2年度高萩市一般会計補正予算(第13号)	歳入歳出予算に、8億179万5千円を追加したもの。高萩市認定こども園施設整備事業等。	原案可決 (全員賛成)

第1回臨時会

第1回定例会

議案質疑

議案第2号 令和2年度高萩市
一般会計補正予算(第13号)

吉川 道隆 議員

質問 認定こども園の建設計画において、当初の予定より床面積、本体工事費ともに約1.5倍になっているが、理由は。

教育部長 職員の聞き取り調査やプロポーザル審査委員会の意見を踏まえ必要な部屋数などを加えたことにより増加した。

質問 当初の計画ではいろんな自治体の事例を参考にし、園児一人当たりの面積を8平米にしたと言っていたのに、現在の計画では一人当たり12・8平米になっている。これだけ広げるなら、定員を増やすことができる。今は第一幼稚園と東幼稚園、高萩保育所を統合する計画になっているが、定員を増やして、現在12人しかいない建物が老朽化している松岡幼稚園を統合すべき。あまりにも人数が少ないと子ども同士の交流がでないのではないか。

市長 最初のアンケートに沿って基本構想から進めてきたので、中学校単位での統合となっているが、子どもの人数が減る中、軌道修正も必要になる。4月以降、再度意見交換をし、検討する。

令和3年第1回定例会に提出された議案等

事件番号	件名	内容	審議結果
選挙第1号	茨城県後期高齢者医療広域連合議会議員の一般選挙について	茨城県後期高齢者医療広域連合議会議員の任期が満了となるため選挙を行うもの。	—
令和2年決議案第3号	高萩市議会の議員の議員報酬引下げに関する決議の提出について	高萩市は近來になく財政がひっ迫しており、議員報酬の引下げによる財源を活用して、新型コロナウイルス感染症対策や市民生活の支援に取り組んでいくとする決議案。	原案否決 (賛成少数)
報告第2号	専決処分の承認を求めることについて（令和2年度高萩市一般会計補正予算(第14号)）	歳入歳出予算に、4,787万3千円を追加するもの。新型コロナウイルス感染症に伴う中小企業等支援経費等。	原案承認 (全員賛成)
報告第3号	専決処分の承認を求めることについて（令和2年度高萩市一般会計補正予算(第15号)）	歳入歳出予算に、5,072万円を追加するもの。中学校特別教室空調設備整備事業等。	原案承認 (全員賛成)
報告第4号	専決処分の報告について（損害賠償の額の決定及び和解について）	市道路肩の段差に、走行中の車両が落ち、損害を与えた賠償。	—
報告第5号	専決処分の報告について（損害賠償の額の決定及び和解について）	市道路面の破損により、走行中に損害を与えた車両への賠償。	—

令和3年第1回定例会に提出された議案等

事件 番号	件 名	内 容	審議結果
議 案 第3号	高萩市監査委員の選任について	市毛優氏の選任について、議会の同意を 求めるもの。	原案同意 (全員賛成)
議 案 第4号	高萩市教育委員会教育長の任命に ついて	大内富夫氏が任期満了となるため、再任 について、議会の同意を求めるもの。	原案同意 (全員賛成)
議 案 第5号	高萩市教育委員会の委員の任命に ついて	山崎貴志氏の任命について、議会の同意 を求めるもの。	原案同意 (全員賛成)
議 案 第6号	高萩市公平委員会の委員の選任に ついて	小島英比古氏が任期満了となるため、再 任について、議会の同意を求めるもの。	原案同意 (全員賛成)
議 案 第7号 ～ 第17号	高萩市農業委員会の委員の任命に ついて	次期委員 11 名（斎藤豊人氏、田中和彦氏、 坂本喜久男氏、黒澤正昭氏、宇野忠昭氏、 大澤吉雄氏、大部吉仁氏、作山吉平氏、 松本隆氏、鈴木優氏、矢代博一氏）の任 命について、議会の同意を求めるもの。	原案同意 (全員賛成)
議 案 第18号	人権擁護委員の候補者の推薦につ いて	坂本芳美氏の推薦について、議会の意見 を求めるもの。	原案同意 (全員賛成)
議 案 第19号	令和2年度高萩市一般会計補正予 算（第16号）	歳入歳出予算に、5億8,530万9千円を追 加するもの。財政事務経費等の増。	原案可決 (全員賛成)
議 案 第20号	令和2年度高萩市国民健康保険事 業特別会計補正予算（第4号）	歳入歳出予算に、1億2,325万3千円を減 額するもの。一般被保険者療養給付費の 減等。	原案可決 (全員賛成)
議 案 第21号	令和2年度高萩市後期高齢者医療 事業特別会計補正予算（第1号）	歳入歳出予算に、3,926万3千円を追加す るもの。後期高齢者医療広域連合納付金 の増。	原案可決 (賛成多数)
議 案 第22号	令和2年度高萩市介護保険事業特 別会計補正予算（第5号）	歳入歳出予算に、2,683万2千円を減額す るもの。介護予防・生活支援サービス事 業費の減等	原案可決 (全員賛成)
議 案 第23号	高萩市東日本大震災復興基金条例 の廃止について	東日本大震災の復興に資する事業に充て るため、基金を設置し運用してきたが、 所期の目的を達したことから、廃止する もの。	原案可決 (全員賛成)
議 案 第24号	高萩市北部衛生センター最終処分場 維持管理基金条例の廃止について	維持管理事業の完了に伴い、廃止するもの。	原案可決 (全員賛成)
議 案 第25号	高萩市復興産業集積区域における 固定資産税の課税免除等に関する 条例の廃止について	東日本大震災復興特別区域法の改正に伴 い、同法に基づく税制上の特例措置の対 象区域から除外されることから、廃止す るもの。	原案可決 (全員賛成)
議 案 第26号	高萩市工場立地法第4条の2第1 項の規定に基づく準則を定める条 例の制定について	緑地等に適用すべき緑地面積率等に係る 準則を定めるため、制定するもの。	原案可決 (全員賛成)
議 案 第27号	高萩市特別職の職員で常勤のもの の給与及び旅費に関する条例の一 部改正について	市長、副市長、教育長の給与の削減期間 を延長するもの。	原案可決 (全員賛成)
議 案 第28号	高萩市建築確認申請等手数料条例 の一部改正について	建築物のエネルギー消費性能の向上に関 する法律の一部改正に伴い、審査事務に 係る手数料の追加等を行うもの。	原案可決 (全員賛成)

令和3年第1回定例会に提出された議案等

事件 番号	件 名	内 容	審議結果
議案 第29号	高萩市総合福祉センターの設置及び管理に関する条例の一部改正について	浴場廃止に伴い、使用料等に関する規定を削除するもの。	原案可決 (賛成多数)
議案 第30号	高萩市国民健康保険条例の一部改正について	新型インフルエンザ等対策特別措置法等の一部改正に伴い、新型コロナウイルス感染症の定義を改めるもの。	原案可決 (全員賛成)
議案 第31号	高萩市国民健康保険税条例の一部改正について	国民健康保険税の税率を見直すもの。	原案可決 (全員賛成)
議案 第32号	高萩市介護保険条例の一部改正について	介護保険法施行令等の一部改正に伴う基準所得金額の変更及び高萩市介護保険事業計画の改定に伴う保険料率の適用期間の変更等を行うもの。	原案可決 (全員賛成)
議案 第33号	高萩市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営の基準等に関する条例の一部改正について	居宅介護支援事業所の管理者要件の改正及び適用の猶予並びに指定居宅介護支援事業者に対する、事業所における虐待防止措置等を講じるようにとの規定の追加をするもの。	原案可決 (全員賛成)
議案 第34号	高萩市営住宅管理条例の一部改正について	東日本大震災復興特別区域法の一部改正等に伴い、東日本大震災で被災した方の入居要件の特例がなくなるもの。	原案可決 (全員賛成)
議案 第35号	総合福祉センター空調設備改修工事(Ⅱ期工事)請負契約の一部を変更する契約の締結について	室内機及び室外機接続に伴うダクト工事の追加によるもの。変更後契約額1億5,185万5千円(500万5千円の増)。	原案可決 (全員賛成)
議案 第36号	令和3年度高萩市一般会計予算	令和3年度当初予算122億7,200万円を定めるもの。	原案可決 (賛成多数)
議案 第37号	令和3年度高萩市国民健康保険事業特別会計予算	令和3年度当初予算27億100万円を定めるもの。	原案可決 (全員賛成)
議案 第38号	令和3年度高萩市後期高齢者医療事業特別会計予算	令和3年度当初予算4億3,700万円を定めるもの。	原案可決 (賛成多数)
議案 第39号	令和3年度高萩市介護保険事業特別会計予算	令和3年度当初予算28億2,510万円を定めるもの。	原案可決 (全員賛成)
議案 第40号	令和3年度高萩市霊園事業特別会計予算	令和3年度当初予算730万円を定めるもの。	原案可決 (全員賛成)
議案 第41号	令和3年度高萩市水道事業会計予算	令和3年度当初予算10億8,298万2千円を定めるもの。	原案可決 (全員賛成)
議案 第42号	令和3年度高萩市工業用水道事業会計予算	令和3年度当初予算2億3,393万3千円を定めるもの。	原案可決 (全員賛成)
議案 第43号	高萩市認定こども園施設整備工事請負契約の締結について	契約金額7億4,580万円。	原案可決 (全員賛成)
決議案 第1号	I C T推進協議会設置に関する決議の提出について	I C Tを活用した議会運営の推進に関し協議するための場を設置するもの。	原案決議 (全員賛成)

提出された議案等について、内容の詳細は、議会事務局で閲覧できます。

議案質疑

報告第2号 専決処分の承認を求めることについて（令和2年度高萩市一般会計補正予算（第14号））

報告第3号 専決処分の承認を求めることについて（令和2年度高萩市一般会計補正予算（第15号））

吉川 道隆 議員

質問 ワクチン接種の接種券配布は65歳以上に一度に出すのか。

健康福祉部長 ワクチンの供給量を踏まえ、年齢別に小分けした形で発送を検討している。

質問 高齢者施設で高齢者に接種し、余りそうな場合、施設従事者に接種できるのか。

健康福祉部長 供給量が少ないので、考えにくい。

質問 基礎疾患があるかどうかの証明は必要か。

健康福祉部長 証明は不要だが、かかりつけ医の予診、問診票に記入された内容を医師がチェックし、優先するかどうか判断する。

質問 市外の病院がかかりつけになっている人は、高萩のコールセンターで予約できるのか。

健康福祉部長 高萩のコールセンターは原則市民のみ。医療機関ご

とに市外者枠を作ってもらったか、予約システムに市外の人用で予約できる方法を検討中。

質問 1回目接種後、引っ越し場合、2回目はどこで接種するのか。

健康福祉部長 1回目接種後、ワクチン接種済証が発行され、2回目は引っ越し先で接種可能。

大足 光司 議員

質問 新型コロナウイルスワクチン接種経費について。

健康福祉部長 ワクチン接種場所は市内医療機関での個別接種と福祉センターでの集団接種を想定している。集団接種は、1日1000人程度を想定しているが、その中で、予約のキャンセルが重なる余ったワクチンの使用期限が過ぎしてしまう恐れもあることや、アナフィラキシーショック副反応により、複数の医師体制が望ましい等、医師会から課題も示されており、本市での効果的な接種方法は、現在関係者間で協議している。

高齢者施設入居者等について は、各施設で接種ができるよう、医療機関及び施設と調整を行っている。

ファイザー社ワクチン保管のため 国から提供されるディープフリーザーは市内医療機関に設置する。

送迎バスは民間バスを使用、中戸川・大能方面からの1路線、若栗・君田方面からの1路線という

ことで、時間で運行するような形を現在検討している。

議案第19号 令和2年度高萩市一般会計補正予算（第16号）

坪和 久男 議員

質問 高萩市土地開発公社経営健全化経費2億9757万3千円の内容について。

企画部長 高萩市土地開発公社が保有する土地2件の売却に伴い、売却価格と帳簿価格との間に発生する差額について補填を行うものです。土地開発公社が保有する2件の帳簿価格は5億8512万7810円であり、それらを2億8755万5800円で売却いたしますので、その差額である2億9757万2010円を市から土地開発公社へ補填金として支出することとなります。

質問 たかぎ飲食店応援リピータークーポン事業委託料、マイナスイターン583万6千円の内容について。

産業建設部長 市内飲食店の参加店舗数を100軒と見込み、クーポン券分として3千万円を計上し、参加店舗の募集を行ったところ、81店舗の参加となり、総額が2430万円と確定したため、差額の19店舗分の額570万円及び商工会の取扱手数料等の13万6千

円を含めた合計583万6千円を減額補正するものです。

議案第27号 高萩市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正について

平 正三 議員

質問 この条例は、市長、副市長、教育長の給与を削減する内容である。給与の削減を開始した年月を伺いたい。

総務部長 市長の給与削減の実施は、平成14年10月からで、副市長、教育長は平成18年4月からである。

質問 市長の給与削減の目的を伺いたい。

総務部長 日本加工製紙の破産があり、市の財政に大きな影響があることから実施したとなっている。

質問 その理由ではないと理解している。当時の市長は、高萩協同病院の移転新築に強く反対をしており、反対する理由として、財政危機を意図的に作り出し、それを市民にアピールするために市長の給与削減を行ったのである。政治的な意図で行った給与削減はやめべきである。

市長 財政事情を考慮し、引き続き給与削減をやっていきたいと考えている。

総務産業委員会

3月16日、当委員会に付託された報告1件、議案7件、陳情1件の審査を行った。

○専決処分の承認を求めることについて（令和2年度高萩市一般会計補正予算（第14号））

問 新型コロナウイルス感染症に伴う中小企業等支援経費の内容を伺う。

答 たかはぎ小規模企業者・個人事業主応援給付金は、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、県の緊急事態宣言により、営業時短要請や外出自粛など様々な要因により売上げが減少した小規模企業者及び個人事業主を対象に、雇用の維持や事業の継続を支援するため、1事業者当たり定額の10万円を交付したものです。交付対象者としては、昨年の5月から10月までに、第一弾として実施しました小規模企業者・個人事業主を対象とした応援補助金の交付を受けた203事業者、また、令和2年4月からいずれか連続する3か



月間の売上げが前年同月と比較して20%以上減少した事業者を対象としたところです。なお、申請期間は、2月1日から2月28日までの1か月間とし、既に完了しております。



文教厚生委員会

3月15日、当委員会に付託された報告2件、議案11件の審査を行った。

○高萩市総合福祉センターの設置及び管理に関する条例の一部改正について

問 総合福祉センター浴場の廃止理由について伺う。

答 総合福祉センターの浴場については、平成12年8月の総合福祉センターオープン時に営業を開始して今年度で20年経過します。浴場を廃止する理由として、一つには利用者の減少があります。一日当たりの平均利用人数がピーク時の約3割程度にまで減少していることと、近隣市において浴場施設が整備されていること等も利用者減少の要因と考えています。

二つ目の理由として、維持管理経費が毎年約1600万円かかっていること。また、施設の老朽化に伴いボイラー更新の必要があり、更新費用に約2200万円の経費が見込まれています。このようないことから、浴場を廃止し、行財政健全化の項目に加えたところ

です。

問 浴場を廃止することで、年間事業費はどのくらい減額になるのか。

答 年間約1600万円が浮く計算になります。

問 浴場廃止後の高齢者施策として何か代替策を考えているのか。

答 削減された経費は、ダイナ

ミックルーティングシステムの構築や、高齢者のバス利用料の半額助成など、高齢者の移動支援などに使っていきたい。また、高齢者の楽しみの場については違う形で設けていきたいと考えています。さらに、来年度は、シルバリーハビリ体操、水中ウォーキングの教室数を増やしての実施を予定しています。

○令和2年度高萩市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）

問 後期高齢者医療保険料が収入増になった理由は。

答 保険料率が改定され、均等割額が6500円の増と所得割率が0.5%引き上げられたためです。



委員会審査報告

予算特別委員会

3月17日、18日、19日、当委員会に付託された議案7件の審査を行った。

○令和3年度高萩市一般会計予算

【総務産業委員会所管】

問 たかはぎ住マイル支援補助金について伺う。

答 移住定住を促進することを目的に、住宅を取得する若年世帯や子育て世代の経済的負担を軽減するとともに、家屋のリフォーム費用を補助することにより居住環境づくりをサポートするものです。支援補助金の内訳は、若年夫婦、子育て世代分として50件、物件紹介バンクの利用者分として5件、リフォーム分として30件、合わせて85件掛ける10万円で850万円、それに市外からの転入加算分20件掛ける5万円の100万円ということで、合計950万円を計上しています。

問 国土調査費について伺う。

答 国土調査を40年やってきて、進捗率（面積）で40%、残りの面積が83・20平方キロメートルです。1年間の調査が1平方キロメートル未満なので、あと80年か

ら100年かかる試算です。

問 河川管理経費について、場所と河川名を伺う。

答 浚渫委託料については、準用河川境川の花貫川合流部から600メートルの区間を、草刈りについては、境川、谷川、玉川、童子川の護岸の上を予定しています。

【文教厚生委員会所管】

問 総合福祉センター管理費について、前年度比較がマイナス

1億9328万円の減額になっていますが、その内容を伺う。

答 令和2年度の空調設備改良事業、消防設備改良事業の皆減で1億8022万円。それから、今回の浴場廃止に伴う運営経費関係で1531万円となっています。

問 公的病院産科・救急医療体制支援補助金9500万円について伺う。

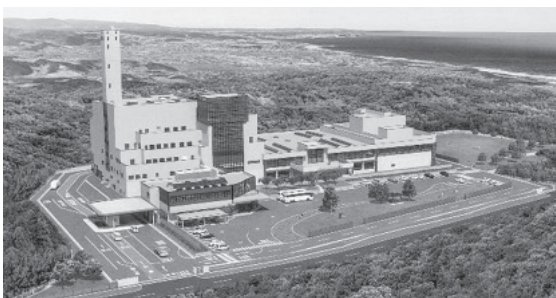
答 市内における救急医療、産科医療を担う高萩協同病院への補助です。救急医療と産科医療は、不採算の部門と言われています。厚生連、高萩協同病院と協議をし、救急医療と産科医療に関わる費用に対して、9500万円を支援するものです。

問 じん芥処理費が前年と比較して1億569万円増加した要因を伺う。

答 リサイクルセンター一般廃棄物処理委託料の本年度計上額が債務負担限度額の9041万円に對し、前年度は4089万円で、4952万円の増となっています。一般廃棄物処理施設整備事業は、7474万円計上しており、前年度と比較して5561万円の増です。これらの要因で約1億円の増となっています。

問 リサイクルセンター一般廃棄物処理委託料計上額は、2か年の債務負担行為1億8千万円の2分の1で9千万円ということですが、入札結果はどうなっていますか。

答 落札・契約額は、2年間5049万円で、年額にすると2524万5千円です。



広域ごみ処理施設完成予想図

討論

議案第24号 高萩市北部衛生センター最終処分場維持管理基金条例の廃止について

賛成討論 今川 敏宏 議員

これまで本当にいろいろあった維持管理問題において、何とか適正に維持管理を行い、事業として完了にこぎ着くことができたものと、高く評価し賛成するものであります。

議案第27号 高萩市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正について

反対討論 吉川 道隆 議員

行財政健全化を継続するための条例は草間元市長の時に決めた当初、副市長は8%、教育長は6%のカット。草間元市長の在任中はずっとその割合で、県の課長級だった歴代4人の副市長は8%、長年教育長を務めた元教育長はずっと6%のカットだった。その後、小田木前市長になった時の前副市長と前教育長は、県の部長クラスだった方で高萩に来てもらうのに、そんなにカットしては申し

訳ないから2%ずつ戻したという経緯があった。このことから考えると、現状なら、削減割合は当初の副市長8%、教育長6%に戻すべき。2年前の審議でも私は「今回は通っても、途中で改めて改正すべきだ」と。それも無理なら、令和2年度には必ず改正すべきだ」と言ったのになぜそのままなのか。私は、以前と比べて現状では、この給与削減はやらなくてもいいと思う。しかしそれでも「市の財政健全化のため給与削減する」と言われるなら、最初の趣旨のとおり、しっかり取り組むべき。

議案第29号 高萩市総合福祉センターの設置及び管理に関する条例の一部改正について

反対討論 平 正三 議員

総合福祉センターに浴場を設置した目的は、高齢化社会を迎えることを見据え、医療と福祉の連携を図りながら、高齢者の生きがいと健康増進を図り、高齢者の医療費負担の軽減を図ることを目的とするものです。

今後、ますます高齢化社会が進むことが予想され、高齢者の孤立する生活を解消し、高齢者同士の交流を深め、高齢者がお風呂に入りながら、カラオケや将棋などを楽しみ、ストレスを解消し、健康

で長生きしていただくことがますます重要です。

総合福祉センターは、災害時の避難所となっており、今後、地震や津波、洪水など重大な災害がいつ起きてもおかしくない状況です。住民の避難所生活が長期化することも予測され、そのとき浴場が使用できることは、避難者にとって健康を維持するために非常に重要です。

このように、総合福祉センターの浴場は、住民にとってかけがえのない重要な施設であり、廃止すべきでないと考えるものです。

反対討論 今川 敏宏 議員

私はSDGs（持続可能な開発目標）の理念の上で議会活動を続けております。重要なポイントは、特に子育て支援と高齢者共生・協働のまちづくりが欠かせないと考えております。こうした、私の理念上、浴場を廃止するという改正は、総合福祉センターの存在意義を覆すものと言わざるを得ません。

議案第36号 令和3年度高萩市一般会計予算

反対討論 菊地 正芳 議員

三世代同居等世帯・多子世帯住居取得支援について言えば、平成29年度から補助事業としてスター

トさせ令和2年度までに99件の実績がある、こうした事業を廃止するとしております。

私が問題にしたいのは、親子が同居する、また近居することで相乗効果によるメリットは他市の事例を見ても明らかであり、近居、同居等、親元近くに家を購入した方々に対しては、市外の方々のように加算支援をすべきであり、親元での生活する事でのメリットは継続すべきである、それらは財政にも大きく寄与するという事です。

また、今回の予算において、新婚世帯の家賃補助、子宝ハッピー祝い金も廃止されます。若年世帯や子育て世帯を応援、定住・移住を促進していくという事でありますが、ただいまの一例を挙げてみても、そこには継続性がないと感じますし、持続可能な地域づくりが本場に展開できるのだろうかという疑問が湧く予算編成であると指摘をして、反対討論といたします。

反対討論 岩倉 幹良 議員

令和3年度から7年度までの財政見通しによれば、累積赤字額が約15億9500万円に達するとしている。一方、一般家庭の預貯金に当たる財政調整基金は、令和3年度末で7億3千万円あったものが、7年度末では底をつき、逆に約6億3500万円の不足が生じるとのこと、それこそ財政破綻

状態になる。こうした状況にある中、「石滝サッカー場管理運営経費」として、人口芝部分張替工事費1936万円を計上している。この財源は、明秀学園から毎年寄附される地域振興基金を充てるのだという。内情を知らない人には、あたかも明秀学園が高萩市の振興のために寄附をしてくれているのだと思うでしょうが、さにあらず、サッカー場建設に当たって高萩市が肩代わりして、茨城県から借り入れた4750万円の返済金なのです。明秀学園のサッカー場の使用人数は延べ2万9640人、62・4%を占めている。経年劣化による大規模補修工事には自分の負担を要求すべきである。

反対討論 今川 敏宏 議員

令和3年度一般会計予算は、浴場廃止が決定されるという前提で組まれているのは、全く論外の予算だということであり、反対するものであります。





渡辺悦夫 議員

新型コロナウイルスワクチン接種について

質問 いつ頃から、市民のワクチン接種が開始されるのか伺います。

健康福祉部長 3月中旬から医療従事者への優先接種を行い、4月下旬から65歳以上の高齢者への接種、5月以降にその他の方々へのワクチン接種が想定されております。

質問 高萩市へのワクチンの供給状況について伺います。

健康福祉部長 6月末までに、医療従事者分と高齢者の2回分のワクチンが、配送される見通しです。

質問 高萩市民の接種対象者はどのようになっていますか。

健康福祉部長 最初に医療従事者等、次に65歳以上の高齢者、基礎疾患を有する方、高齢者施設等の従事者に接種し、その後、それ以外の方々に対し、ワクチンの供給量を踏まえまして順次接種を行う予定です。

質問 接種場所について伺います。

健康福祉部長 かかりつけ医など市内の医療機関での個別接種と、総合福祉センターでの集団接種を想定しております。

質問 ワクチンの接種体制について伺います。

健康福祉部長 市役所内での実施体制につきましては、13名体制で、ワクチン接種の円滑な実施に向けた準備を進めているところです。

質問 今後の予定等について周知等はどうに考えていますか。

健康福祉部長 ホームページや市報等を活用しながら、周知を行っていくことを予定しております。



その他の質問

○高萩海水浴場について



八木陽子 議員

独り暮らしの方に対する対策について

質問 新型コロナウイルスの感染拡大で、孤独・孤立問題が深刻さを増している状況下、高萩市の支援対策をお聞かせください。

健康福祉部長 独り暮らし等の高齢者の見守り支援として、地域包括支援センターにおいて、相談を受け、随時対応等を行っています。

質問 相談内容で扱う場所が違い、市民にはなかなか分かりづらいはず。市として総合相談窓口を設けてはいかがでしょうか。感染問題が起きてから生活が困窮して困っている方もたくさんおります。生活保護制度がありますが、規制があり、受けることができないときの、市の支援をお聞きします。

健康福祉部長 市では社会福祉課に相談窓口を設け、生活自立支援法に基づき、各種制度の紹介、関係機関への案内や支援プランの作成を行っています。また、フードバンク茨城と連携し、緊急支援で食料の提供を行っています。社会福祉協議会においても、生活福祉資金貸付制度により緊急小口資金

の貸付けと総合支援資金の貸付けを行っています。どちらの貸付けも無利子、保証人不要で、どちらの資金も、償還時に住民税非課税世帯の場合は、償還を免除することもあります。詳しくは社会福祉協議会にご相談ください。



新型コロナウイルス対策について

質問 ワクチン接種後、時間が経過してから副作用が起きた場合をお聞きします。

健康福祉部長 帰宅後、異常が起きたときは、救急車対応になります。なお、接種場所には、救急処置用品を常備しております。



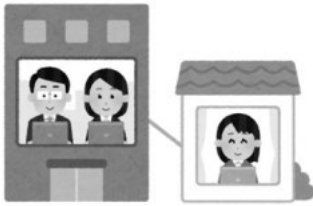
坪和久男 議員

働き方改革の推進について

質問 コロナ禍におけるテレワークの推進について、市長の考え方を伺います。

市長 令和2年4月23日から5月8日までの間及び本年1月19日から2月5日までの間、感染を未然に防ぐため、出勤者を減らし、在宅勤務を実施したところです。働き方改革の観点からも、仕事と育児、介護などの両立を図れることで、ワークライフバランスを実現できる職場環境になるものと考えております。今後もテレワークの活用を推進してまいりたいと考えております。

提案 テレワークを進めるためには、ICT化を加速させる必要があります。高萩市議会は、3月11日からタブレット端末の使用を開始します。導入目的は、ペーパーレスの推進と議会の機能強化の推進です。議会のペーパーレス化推進には、執行部と



テレワークイメージ

の連携が不可欠であり、執行部のタブレット端末の早期導入を提案します。

コロナ禍における健康保持増進及び介護予防対策の推進について

質問 ヘルスロード（ウォーキングコース）の利用促進について。

健康福祉部長 市内8コースには、スタートとゴール地点にコースルートを掲載した案内板を設置し、利用者がヘルスロードを利用しやすい環境の整備に努めております。

高萩市内二級河川の堆積土砂撤去工事等について

質問 関根川水系の今年度の工事範囲等について伺います。

産業建設部長 関根川は、竜子川との合流点から上流約1100メートル区間、関根前川は、夕

照大橋より上流約700メートル区間、堆積土砂の多い箇所を実施しております。



関根前川 堀ノ内橋付近



平 正三 議員

新型コロナウイルス対策について

質問 保育所、認定こども園、幼稚園、学校勤務者への定期的なPCR検査を実施する考えがあるかどうか。

健康福祉部長 PCR検査を実施する考えはない。

質問 希望する高齢者を対象に、PCR検査に対して助成すべきと思うが、考えを伺いたい。

健康福祉部長 高齢者へのPCR検査費用の助成の考えはない。

質問 ワクチン接種のため、コールセンターを設置する計画であるが、その運用について伺いたい。

健康福祉部長 予約は全てコールセンターで受け付けを行う。

質問 かかりつけ医が市外の場合の対応はどうなるのか。



健康福祉部長 基礎疾患がある場合は、市外のかかりつけ医で接種を受けることができる。

生活保護問題について

質問 生活保護について、どのように認識し、運用されているのか。

健康福祉部長 経済的に困窮する国民に対して、国や自治体が健康で文化的な最低限度の生活を保障する公的扶助制度であると同時に、国民の権利であると認識している。

質問 生活保護に向かわない大きな要因は、親族に問い合わせる扶養照会が大きな要因になっている。扶養照会を行う法的根拠について伺いたい。

健康福祉部長 民法による扶養義務者の規定による。

質問 生活保護の申請抑制になっている扶養照会制度はなくしていくべきである。市民に寄り添った暖かい生活保護行政に当たることが強く要請したい。

その他の質問

○高浜スポーツ広場グラウンドの安全対策について



今川敏宏 議員

2月25日議会全員協議会で提示された各計画（案）について

質問 第4次高萩市行財政健全化計画（案） について、ポイントとしては、収入を増やして支出を減らすことが基本的考えと聞きましたが、その事業の中に人件費を考えると、デジタル化推進というところが本当に大きな事業になってくると思います。見解を伺います。

企画部長 各種事業を進める上で、デジタル化の推進は、市民サービスの向上とともに、業務効率化やペーパーレスなどの管理経費の削減になり、健全化の効果も期待できるものと考えています。

質問 第2次高萩市環境基本計画（案） について、この計画の中にうたっている、ゼロカーボンシティの計画が大きな比重になってくると思います。あらゆるところで絡んでくると思われますが、今後の進め方を伺います。

市民生活部長 今回はゼロカーボン実現に向けた方向性を示し、まず、脱炭素化実現のため、市民、事業者等へ脱炭素化、省エネ促進等の情報発信、啓発を行い、取組

の必要性を認識いただくこと。その後、本市の地域特性等を踏まえた具体的施策や数値目標の設定、取組の実行、検証を行いながら、自然吸収量と削減取組によるカーボンニュートラルの達成を目指すこととしております。具体的な計画の策定時におきましては、国・県の取組メニューや方針等を踏まえ、共同表明自治体等との連携の上、対応してまいります。



提示された各計画（案）

夏に備える対策について
要望 執行部のこれからの取組に期待をしています。



岩倉幹良 議員

第4次高萩市行財政健全化計画（令和3年度～7年度）（案）について

質問 市の示した財政見通しによれば、令和3年度から7年度までの5年間の赤字累積額が、15億9500万円にもなるということです。令和3年度末時点での財政調整基金の残高見込額は、いくらずと予測しているのか。

総務部長 現時点での見込額は、7億3800万円と試算している。

質問 財政見通しによれば、今後歳入見込額に変更がないことを前提として、現時点で財政調整基金の残高が7億3800万円あったにしても、令和7年度末には▲6億3500万円となるとのことであり、それまでに同額の歳出削減に努めなければならぬということになるが。

総務部長 歳出を削減して赤字をどう解消していくのかについてであります。財政見通しでは、年度ごとの歳入歳出差引きは、3年度▲2億3千万円、4年度▲2億4400万円、5年度及び6年度ともに▲3億1100万円、7年度▲4億9900万円となっ

ており、令和3年度予算編成では、全ての事業において、最小の経費で最大の効果を上げるため、事業の重要性や緊急性を勘案し、ゼロベースから事業の見直しや再構築の徹底を図るとともに、将来世代への負担軽減に努めたところです。

市長 今後は年度内の収入額で支出が賄えるバランスの取れた運営ができるよう取り組んでいく。





田所和雄 議員

高萩市地域防災計画について

質問 災害情報の広報内容について伺います。

市民生活部長 防災行政無線を始めとする多様な情報伝達手段により、具体的な避難行動を取っていただくため、大雨時の注意喚起や避難指示、地震発生時の緊急地震速報や津波・震度情報を発信しています。

質問 防災行政無線整備の事業費について伺います。

市民生活部長 親局、中継所、屋外子局、戸別受信機、合計で約4億7500万円です。

質問 たかはぎFMとはどのように連携しているのか伺います。

市民生活部長 災害時における情報発信に関する協定を締結し、災害情報などの緊急放送については、放送内容が切り替わるシステムを構築しています。

質問 市役所本庁舎の非常時の電源について伺います。

総務部長 非常用電源設備は屋上にあり、地下タンクから軽油を送り稼働させます。災害対策本部の運営に支障が無い計画です。なお、

電気自動車用の急速充電器には接続はありません。

高萩市財政事情書について

質問 直近15年間の5年ごとの9月30日現在借入金残高を伺います。

総務部長 平成17年375億円、平成22年300億円、平成27年246億円、令和2年198億円です。

質問 第三セクター等改革推進債の借入額と最終償還年について伺います。

総務部長 借入額は46億7820万円、償還終了予定は令和12年9月です。

高萩市防災会議	令和3年3月
---------	--------

令和2年度一般財源の増減率と執行状況 (1) 令和2年度からの増減率を示します。1) についてお知らせします。			
令和2年度一般財源は、令和2年度に143,000万円に増減率からの増減率、修正予算の増減率を考慮したものとされています。この額は、令和12月、3月の定例会議後の議決案により変更となる可能性があります。			
令和2年度一般財源の執行状況 (令和2年度9月30日現在)			
	予算額	収入金額	予算対比率(%)
市	3,605,587	2,289,764	63.5
市	699,462	451,731	64.6
市	2,089,723	1,006,714	48.2
市	5,256,584	3,605,265	68.6
市	605,259	225,408	37.4
市	688,172	34,288	5.0
市	284,326	437,080	153.7
市	1,418,248	2	0.1
市	14,897,827	9,034,738	60.7

高萩市地域防災計画 高萩市財政事情書
※どちらも市ホームページに掲載されています



菊地正芳 議員

ケアラー支援について

質問 ケアラーの概念についてどのように認識されているのか。

市長 日々、御家族等に寄り添い、看病や介護、お世話などを担っている方々には大変敬意を表するところですが、このような方を市として支援していくことは、大変大切な事であると考えております。

質問 ケアラーへの困り事アンケート調査を実施すべきと思うが。

健康福祉部長 アンケートの実施方法も含めて、検討させて頂きたい。

質問 ケアラーの心の負担を少しでも減らすような取組が必要ではないか。

健康福祉部長 ケアラー手帳やケアラーサポーター養成研修等について調査研究してまいります。

質問 ヤングケアラーの概念についてどのように認識されているのか。

教育長 子供たちが自分の夢を諦めてまでも、家族のために生きていくという



ことは決して好ましいこととは思いません。全国的にそういった子供たち、ヤングケアラーが増えつつあるという現状を踏まえ、今後、学校はヤングケアラーについての認識を深めていかなければならないと考えています。

質問 ヤングケアラーについて教職員の研修項目に追加すべきと思うが。

教育部長 先進事例を調査し研究してまいります。

質問 アプリも併用したヤングケアラー手帳の作成について見解を伺う。

健康福祉部長 他の自治体の状況を調査研究しながら、教育委員会とも連携し検討してまいります。

防災行政について

質問 避難所の空き情報等をアプリで発信できる環境整備をすべきと思うが。

市民生活部長 調査研究してまいります。





吉川道隆 議員

花貫溪谷観光の整備について

質問 花貫溪谷の吊り橋付近には観光客が気持ちよく使えるトイレがない。小滝沢キャンプ場まで上らず途中に、おもてなしトイレを設置すべき。遊歩道沿いの敷地に造れないか。

市長 その敷地は市に寄附していただいた。周辺環境の整備を含め、トイレの設置なども検討したい。

質問 市有地になったのなら、トイレと飲食スペースもその場所に造った方がいいと思うがどうか。

市長 観光地の整備は公約だった。景観を整備して、その場所にかフェとか団子屋、焼き魚とか食べられるスペースにして、観光バスも入れるようにしたい。

質問 歩く

のが大変な
年配者も紅葉を楽しめるように電動カートを導入した方がいい。遊園地の中を移動するよ



笠間市が導入した電動カート

防災教育について

うなゆつくりとした電動カートがあれば、景色を楽しみながら子供からお年寄りまで喜んでもらえるのではないか。

市長 来場者の満足度向上のため、観光協会とも協議して是非、電動カートの導入を検討したい。

質問 高萩市の防災教育、秋山小中学校で一度、地域と共に防災訓練が行われたが、継続的にやっていない。避難所で使う段ボールベッドの作り方や災害用トイレの使い方を習いながら、炊き出しや非常食を使った食事体験し、学校の体育館で宿泊する防災キャンプを市内全域の、例えば、中学1年生の時に、毎年行つてはどうか。

市長 令和3年度の総合防災訓練で災害用トイレの設置訓練を組み入れて実施したい。



避難所で使う段ボールベッド

タブレット端末を導入しました

ペーパーレス化の推進と情報伝達の迅速化等を図るため、令和2年3月にタブレット議会推進協議会を立ち上げ、タブレット端末導入について14回の会議を開催し、検討を進めてきました。令和3年3月から運用を開始しました。導入したタブレットは、本会議や委員会に持ち込み、関係資料等の閲覧ができるほか、日頃の情報伝達や緊急時の連絡、有事において、委員会等の会議をオンラインで行う際の通信機器として利用などに活用します。



導入したタブレット端末

また、3月24日の本会議において、これまでの協議会に代わるものとして、新たに「ICT推進協議会」を設置しました。協議会の構成は、常任委員会から各3名が選任され、合計6名の議員です。会長には大足光司議員、副会長には坪和久男議員が互選されました。

議会日誌



タブレット端末操作講習会を実施（3月11日）

21日	14日	13日	4月	26日	24日	5月	3月	26日	25日	24日	19日	10日	2月
議会広報委員会	茨城県北市議会議長会定例会	議会広報委員会	ICT推進協議会	高萩・北茨城広域事務組合議会定例会	議会全員協議会	議会全員協議会	第1回定例会	組合議会定例会	日立・高萩広域下水道組合議会定例会	議会運営委員会	議会全員協議会	議会改革特別委員会	議会全員協議会

市民の声

島名在住 T・Oさん（男性）

私は生まれも育ちも高萩市です。

市長さんはじめ職員並びに議員の皆様には、人口の減少や厳しい財政状況の環境下での市政運営はたいへんご苦労が多いことと推察いたします。要望ですが、国や県からの補助金で、新規のインフラ整備やハコ物事業は、借金が増え、市民からの支持が得られないということです。行政関係者は、「補助金」「地方債」「交付税」は、地獄の3点セットと呼ぶそうです。国や県から半分程度の補助金が出る。さらに足りない分は地方債の発行が認められ、その元利返済は地方交付税で面倒をみてもらえます。この3点セットは市町村が借金の痛みを感じることなく、借金を積み重ねることになります。近年では、つくば市の総合運動公園計画、土浦市のつくば霞ヶ浦りんりんロード利活用策が、それぞれの市民から受け入れられなかったケースが記憶に新しいところです。多くの市民は、新たな借金を望んでいないということです。

高萩市では、2市共同でごみ処理施設の建設が決定し、循環型社会形成推進交付金と震災復興特別交付税を活用するとのことですが、3点セットの活用は、これが最後であって欲しいのです。ごみ処理施設の建設によって、新たな借金が増えないことを切に願うものです。



穂積家のさくら

令和3年第2回定例会（6月）予定

- 4日(金) 本会議 議案上程
- 7日(月) 本会議 一般質問
- 8日(火) 本会議 一般質問
- 10日(木) 本会議 議案質疑
- 11日(金) 文教厚生委員会
- 14日(月) 総務産業委員会
- 15日(火) 議会改革特別委員会
- 17日(木) 本会議 採決

※開会中においても日程等が変更になることがあります。

インターネット・FMでの放送予定



	インターネット	FM
本会議	市ホームページ (携帯・タブレット可)	○
総務産業委員会 文教厚生委員会 議会改革特別委員会	ユーチューブ	○

市のホームページは「高萩市議会」からお入りください。
委員会のインターネット放送は、無料で利用できる動画配信サイトのユーチューブを利用しています。使用環境によっては、視聴できない場合があります。
○FM放送は、全てたかはぎFMです。
※本会議については、これまでの録画もご覧いただけます。

議会広報委員会

- 委員長 我妻 康伸
副委員長 渡辺 悦夫
委員 田所 和雄
八木 陽子
飯田 毅昭
岩倉 幹良
坪和久男

3月の定例議会が3月24日に無事終了しましたが、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に取り組んだ1年になりました。新年度に入り、いよいよ5月から、高齢者向けワクチン接種が始まり、期待感が高まっています。正しい情報を取り込んで、正しく警戒して、ウィズコロナ（コロナと共存）の時代を、工夫しながら、市民の皆さまとともに乗り越えていきたいと思っています。

これからも市議会は、市民の皆さまが、安全で安心して暮らせる危機管理体制の確立に、執行部とともに取り組んでまいります。
(坪和 久男記)